

# こみゆにてい一戸隠

戸隠地区住民自治協議会広報 第46号

戸隠地区住民自治協議会事務局  
〒381-4102 長野市戸隠豊岡1554  
Tel: 254-2490 Fax: 254-2327  
e-mail: togakusi-juumin@tgk.janis.or.jp

発行者：戸隠地区住民自治協議会長 山口 和男  
【令和3年12月発行】

## 各事業の活動報告

人権福祉 合同研修会 11月3日



渡辺氏による講演



徳武氏による講演



研修会の様子

緊急事態宣言が全国的に解除となり、最初の祝日、正に旬の話題である「新型コロナウイルスと人権」というテーマで長野市男女共同参画課の渡辺氏の講演を聴いた。二年前、他人事だったコロナウイルスはやがて身近なものとなり、見えないわからないものを前にして、人間は不安や恐れを感じ生き延びようとする本能を刺激され、感染者、医療従事者等を差別化することで、自分の安心を確保するようになってしまったとの事。

もしも、近所で感染者が出たらどんな発言をするか、それぞれ考え発表した。二年前だったら感染者を傷つける発言もあったかもしれないが、今は「誰がかかってもおかしくない」という意見や「買い物など困っていたら助けてやりたい」という声がでていて感心した。意識は確実に変わっている。しかし感染者の約75%が日常復帰に困難を経験している。感染＝悪いことではなく、感染対策をしつつ上手に付き合っていく生活を心掛けたい。

後半は「日々の暮らしに役立つ健康体操」講座を徳武氏より受講した。緩める・動きやすくなるというようなチョコと動いて身体を暖める体操をしてリフレッシュ。健康でいると優しくなれるという言葉が心に残った。

健康福祉委員 徳武 由己

# 地域たすけあい事業 より使いやすく！

今までの 家事援助に



## 移動支援・生活支援 を追加

※移動支援では、スーパーや農協、郵便局などへの移動ができます

### 令和4年1月より

「とがくし号」は現行どおり

家事・生活支援、移動支援 どの支援も

料金 500円/30分 (機械持ち込み料、別途500円/回)

追加された支援内容

買い物、家庭菜園のお手伝い…等

詳細は  
右面参照

まずはお問い合わせください

戸隠地区住民自治協議会

電話 254-2490

## 地域たすけあい事業とは

高齢者や障がい者の方などが日常生活で困った時に、ご近所さんや友人など地域の皆さん同士で、家事や生活の困りごと、通院等をたすけあう活動を支援する事業です。

支援内容	<input type="checkbox"/> 通院支援	福祉自動車「とがくし号」
	<input type="checkbox"/> 家事援助	ゴミ出し、掃除、調理などの家事
	<input type="checkbox"/> 生活支援	家事以外の 生活に必要な様々な支援【追加】
	<input type="checkbox"/> 移動支援	住民自治協議会の車での移動 【追加】

## ◆新たに増えた支援のイメージ



- ・ご利用される場合は事前に登録が必要です。
- ・移動支援につきましては、公共交通機関（市バス等）で移動出来る方はお受けできない場合があります。
- ・草刈り、家庭菜園の耕うんについては、事前に作業範囲を限定させて頂く場合があります。危険な作業はお引き受け出来ません。
- ・ご利用の際は事前の登録、申し込みが必要です。また、65歳以上の方は地域包括支援センターとの連携が必要となる場合があります。

## ご賛同頂ける

## 協力会員・賛助会員大募集！

戸隠で生き生きと長く暮らせるように  
生活上で必要な困りごとを  
出来る範囲でお手伝い(\*^-^\*)

：報告：福祉功労者表彰  
協力会員・藤山和夫様

これまでのご協力に感謝します。  
これからもよろしく  
お願い致します。



演奏する牧 美花さん



演奏に聞き入る生徒たち

《音楽に救われた命》

11月9日に行われたバイオリニスト牧 美花氏の講演。それはバイオリンの生演奏から始まりました。郷愁を誘う『紅葉』から一転『情熱大陸』の躍動的な旋律に続いて語られていく壮絶な人生。生まれつき動かない左手。そこに訪れたバイオリンとの出逢いが予期せぬハビリとなって起こった奇跡。死のうとした小学生の時、必死に止めてくれた姉が話してくれたベートーベンの逸話など。語りと生演奏を交えて、人生の大きな節目に必ず助けとなった音楽との繋がり、の素晴らしさ、そして壁にぶつかっても解決法はあることを熱く伝えてくださり、最後は『栄光の架橋』をBGMに「自然が教えてくれる優しい音に耳を傾け、大切なものを見逃さず、美しさを見つける心を忘れないように」という力強いメッセージで締め括られたのでした。

青少年育成委員 市川 典子



実技講習の様子



班に分かれて実技講習

「エイトノットを覚えてください」「目を閉じてでもできるように」「出来ないと居残り」と、講師の上村教授から声が飛ぶ。

11月21日戸隠農村環境改善センターで行われた「雪下ろし安全対策塾」の実技。民生児童委員をはじめ、住宅除雪支援員の方々が参加。エイトノットは輪を作るための基本技で、綱を墜落制止用具「安全带」をつなぐカラビナへの接続時に使用するロープの結び方です。

冬を迎え雪下ろし作業で屋根やハシゴからの転落での死亡や大ケガの事故の無いように、長岡技術科学大学上村靖司教授から、除雪作業中の事故と安全対策について事例を交えた講義と、安全带の脱着、ランヤードやフックを使用する実技を学びました。

戸隠地区では安全帯を着けての雪下ろしは、あまり一般的ではありませんので、こういった「安全な雪下ろし」について学ぶことで、作業中の事故がなくなることを願っています。

なお、住民自治協議会には貸出用安全带が3組用意してありますので、ご利用ください。

地域振興委員会 西 慎一郎

編集後記

一年ぶりの発行になりました。コロナウイルス感染症が2年もの間収まらず、やっと10月ころから収まりつつありますが、まだ第6波が心配です。ワクチン、内服薬で流行をとめて、新しい年は、楽しく明るい生活になることを願うばかりです。良いお年をお迎えください。 事務局